2025年(令和7年)

/ 25

No. 1333



ると、死亡事故の件数は

20件(前年同期比7件減)

となっている。

で令和7年度第1回

が

盛り込まれているた

取り組みの徹底をお

を協議したと報告した。

輪脱落事故防止活動など

通にも注意するよう強く 自転車をはじめ、他の交

るの性

指導強化を求めてい

ック運送事業全体として 長) があいさつし、「トラ 副会長・運輸安全委員

続いて、関東運輸局自

みでは、7年中に事業用

明した。運局の取り組みなどを説

業者の要件

8 年 1

月23日まで申請受付

中

また、今年度の取り組

の鈴木謙一専門官が、

関

対象となる貨物運送事

技術安全部保安・環境課

000円)を交付する。 500円、黒ナンバー4

の自動車を除く)、②7

·10月1日(7年度前半

52·6753

事務局(☎050・17

続いて、関運局自動車

トラックの飲酒運転事故

いする」と述べた。

況 (11月17日

現在)によ

の年間件数3件をすでに

事業用自動車安全施策2

年

・策定された「関東地域 発出した文書では、今

型貨物自動車に轢過されが横断歩道を横断中、大

間の晴天時に高齢歩行者

年末年始の繁忙期を控

等に関する安全総点検」

される「年末年始の輸送

に合わせ、交差点や横断

を行う。

日まで支援金の申請受付

するもので、8年1月23

業基本法に規定する中小 業拠点を有する、中小企

サイトからの電子申請ま

たは郵送にて行う。

貨物運送事業者であるこ

③7年11月17日時点

る。

注意が必要と指摘してい

であることから、改めて

要請。

特に、12月10日

ら来年1月10日まで実施

を対象に支援事業を実施

小の貨物運送事業者など 響を大きく受けている中

東京都

き、燃料価

に引き続

事業、特定貨物自動車運 に、一般貨物自動車運送 合は7年4月1日) まで

証の有効期間満了日が同 検査などが行われ、車検 等において車両の登録・

格高騰の影

許可、または届出を行っ 車運送事業のいずれかの 送事業および貨物軽自動

ていること、②都内に営

業を行っていること。

申請は、専用ポータル

満たす車両を保有し、事 日以降であること―

を

年度前半分

た。令和7

の交付申請をしている場

でに都内の東京運輸支局 場合は7年4月1日) ま 分の交付申請をしてい

ており、安全不確認が原

入ることから、歩行者・

故が増加しやすい時期に え、道路交通が輻輳し事

歩道での安全確認を徹底

するよう、ドライバー

ナンバーの事業用車

支援内容として、都内

(緑ナンバーや黒ナンバ

があること。

引き続き事業継続の意向 で事業を継続しており、

都都市整備局ホームペー

ジを参照。

子申請など詳細は、東京申請に必要な書類や電

定額 (緑ナンバー1万1

①化石燃料を使用して自

都運輸事業者向け燃料費

▽問い合わせ先=東京

高騰緊急対策事業支援金

また、車両要件として、

ら走行する自動車 (二輪

ー) に対し、 1台当たり

件上回る、深刻な状況

の死傷事故 (車両直前横 025」で、高齢歩行者

に合致する典型的な事な因とみられ、最重要項目

断事故)への対応が最重

機関紙

-般社団法。 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8 (東京都トラック総合会館) ☎(03)3359-6251(代表)

雪 (03) 3359-4134 (総務部広報・情報G) 《ホームページアドレス》 https://www.totokyo.or.jp/

事業用自動車安全施策2025取り組みへ

関ト協・関運局



飲酒運転根絶に関する調査を実施 ック 協会

野功東京都 ト総合会館

(会長・水 東圏における自動車事故 防止対策検討会」(Web

併用)を開催し、「関東地 2025」について説明 域事業用自動車安全施策 取り組みとして、飲酒運 するとともに、今年度の 5』の事故削減目標を上 車総合安全プラン202 るものの、『事業用自動 交通事故は減少傾向にあ

(仮称)の実 転撲滅に向 施方針を承 ための調査 けたアルコ に対応する 検討会で -ル依存症 転の根絶には至っていな回る状況で、特に飲酒運 5の最終年度であり、 る。今年はプラン202 の社会的地位を失墜させ れば、トラック運送業界 も、1件の飲酒運転があ が事故防止に力を注いで い。各都県トラック協会 16日から来年1月10日 11 組んでいる。皆様のご理 として、事故削減に取り 者を出しているトラック 議では、いまだ根絶しな 解とご協力をお願いした の追突事故を最重要項目 い飲酒運転、多数の死傷 い」と述べた。

酒運転事故件数の近年の 25」について説明。 業用自動車安全施策20 議事では、「関東地域事 応や、 下げ止まりへの対 飲 の詳細は、委員長に一任 る方針。取りまとめなど 好事例として取りまとめ 情報収集を行うととも に、事業者の取り組みは、

までの第65回正しい運

転・明るい輸送運動では、

(東ト協

車による交通事故発生状 和7年の事業用貨物自動 歩行 警視庁管内における令 た事業用大型貨物車と高齢歩行者と と判明。令和7年に発生した第一当 表参照)。 事故は4件となり、6年中に発生し の死亡事故が、 た3件を上回ることとなった(別掲 者保護と基本的な安全確認の 会員第一当死亡事故 4件(同2件減)だが、全 てが第一当事故で、昨年 で、このうち会員関与が

発する傾向にあることから、「交通 ために、歩行者保護と基本的な安全 事故死者数をこれ以上増加させない 道路交通の輻輳とともに、事故が多 確認の徹底について」の文書を発出 委員長は11月14日、会員事業者に対 し、これから年末の繁忙期に入り、 して、「歩行者保護と基本的な安全 東ト協運輸安全委員会の森本勝也

件目の会員

当死亡事故が

東ト協

る第一当事者の死亡事故が発生し 月11日、板橋区内の交差点で発生し た。トラック事故速報によると、11 東京都トラック協会会員が関与す 確認の徹底」を求めた。 徹底 を

事業用貨物自動車関与の死亡事故

生した死亡事故では、昼いるとした上で、今回発要項目に位置付けられて (警視庁管内) 死亡事故件数(11月17日現在) 項目 うち会員 会員関与 年 総件数 関与 の一当 令和6年 27(29) 6(7)2(3) 令和7年 20 4 4 増減数 -22

※令和6年欄の事故件数は、令和7年の集計期間と前年同 期間の件数であり、()内の数字は令和6年中の事故件

	-17-0	770C F DX (D) F D/
発生日・場所	車種	状 況
2月27日 大田区内 交差点	準中型	事業用準中型貨物車が、信号機のある交差点 を進行したところ、原動機付自転車と接触し 轢過したもの。
8月4日 東大和市 直線道路	大型	事業用大型貨物車が、路外駐車場から道路に 進入する際、自転車と衝突したもの。
9月10日 大田区内 直線道路	準中型	事業用準中型貨物車のドライバーが自車に乗り込む際、下り坂のためドアが想定より開いたことで、右側方を通過する自動二輪車がドアに接触し、その自動二輪車が対向車の事業用普通乗用車に衝突したもの。
11月11日 板橋区内 交差点	大型	事業用大型貨物車が、信号機のある交差点を 進行したところ、横断中の歩行者を轢過した もの。

運輸事業者向け燃料費高騰

緊急対策事業支援金 [7年度後半分]

騰緊急対策

東ト協チャリティーゴルフ大会を開催 多摩支部、羽村市と緊急輸送協定を締結 5 東京都・新島村合同総合防災訓練に参加 5 東京都交付金事業実施計画案検討委員会 4 東ト協連、第43回「運賃動向調査」2

5

け燃料費高 輸事業者向 東京都 11 月 13

紙面あんない

日

ると発表し 金を交付す を変を変わす

月 1

日(7年度前半分

学年の会員	到-	3化二事故(会員一当)
発生日・場所	車種	状 況
2月27日 大田区内 交差点	準中型	事業用準中型貨物車が、信号機のある交差点を進行したところ、原動機付自転車と接触し 轢過したもの。
8月4日 東大和市 直線道路	大型	事業用大型貨物車が、路外駐車場から道路に 進入する際、自転車と衝突したもの。
9月10日 大田区内 直線道路	準中型	事業用準中型貨物車のドライバーが自車に乗り込む際、下り坂のためドアが想定より開いたことで、右側方を通過する自動二輪車がドアに接触し、その自動二輪車が対向車の事業用普通乗用車に衝突したもの。
11月11日 板橋区内 交差点	大型	事業用大型貨物車が、信号機のある交差点を 進行したところ、横断中の歩行者を轢過した もの。

12月16日会場・Webで開催

組む団体などへの調査

b併用) を開催す 対象は、

どで構成) は12月 輸支局、東ト協な する説明会」(We 東運輸局・東京運 労働時間改善東京 おける取引環境・ 適正化二法等に関 都地方協議会 (関 日、「トラック トラック輸送に 3時3分まで。 無料。 室。 参加400人(先着順) O人、Web (Zoom) 会員事業者。 定員になり次第、

協会、依存症問題に取りる。医師、バス・タクシー

し、事例集としてまとめ 運転に関する調査を実施 徹底に資するため、飲

東ト協 (今年4月施行内容) 運送事業法の一部改 内容は、①貨物自 動 正

協 議 会 ・ラック 適 正 化 法等説明会

事業用自動車安全対策会 ち、「今年度の関東地域 信部長があいさつに立 動車技術安全部の森内孝

数が下げ止まり傾向にあ

を説明。飲酒運転事故件 が7件発生している状況

ることから、ドライバー

の飲酒運転根絶の指導

酒

ト総合会館7階大会議 定員は、会場参加10 時間は午後2時 場所は、東 参加費は から の輸送担当者。 する。講師は、東運支局 参加者からの質疑に応答 について説明するほか、 クGメンの取り組みー トラック適正化二法 要

報に基づき説明される。 次元コードまたは、東ト いて、現時点における情 申し込みは、下記の二

化二法の概 トラック適正 ③ ト ラッ ー情報から行う。

会場参加 二次元コード

Zoom参加

受付終

概要やポイントなどにつ

布されており、各法律の は、今年6月に成立・公

二次元コード

▽問い合わせ先=東ト

協業務部交通·環境G(協ホームページのセミナ

37

東ト協連

運賃動向調査

収受運賃7割が「 上昇傾向を示

組合連合会 (椎名幸子会長) はこ 賃・料金は標準的運賃より『低い』 るアンケート調査」結果をまとめ のほど、第43回「運賃動向に関す なったが、前回調査より9・3㍍ とする回答が全体でフ1・6%と 東京都トラック運送事業協同 それによると、現行の収受運 動きの中で、燃料サーチャージ制引取税暫定税率の廃止に向けた た提案が必要となる。 主との運賃交渉時に導入に向 答が56・0%と過半数を超え、 を「導入したことがない」との回 成果を示す結果となった。軽油 減少し、荷主との運賃交渉による 荷

は標準的運賃より「低い」 前回調査比) る構成率、増減は1月 各設問の有効回答に対す 業者 (以下、 回答割合は 現行の収受運賃・料金 調査対象基準日は7月 回答数は168事 7%)、「極めて低い」(3・これに「少し低い」(30・ 6%)を加えた『低い』全 回より6・3 浮増加した より9・3 浮減少し、「ほ 体では71・6%と、 ぼ同額」(2・9%)が前 前回 <u>30</u> は、「10 業者が 「15%以上~20%未満」 (23·5%)、 満」(41・2%)が最も多 次いで、「5%以上~ 10%以上~15%未が希望する割増率

> 38·8%となっている(グ できない事業者が全体の 1ぱ増加しており、交渉 しない」(29・7%)は6・ 6営減少したが、「交渉

た事 (5 · 0 %)° 最多の「10

・3%) が最も多く (グラフ①)。 低 (20·2%)、「20%以上」 (20·2%)、「20%以上」

い』と回答

す 4%)、「交渉する予定」いて、「交渉した」(36・ %) は前回調査より1・ 5
汚減少となった。一方、 2%で、前回調査より4・ などとの運賃交渉につ 望する事業者は、前回調 「交渉できない」(9・1 (24・8%)を合わせ61 標準的運賃」 の荷主

12.5%(21) 検討中 8.3%(14)

%以上~15%未満」を希 約3分の2を占 最も多く、回答の の(65・6%)が 前回調査より

況」については、ージ制の導入状 が23・2%、「検 ある)ため」(8・ られる (可能性が 2%) は、前回調 後の取り引きを断 3・7が増加して 少している。 査より1・3
深減 導入している」 、 る。 一 「燃料サー 方、「今 チ

「導入している」が 制の導入を

> 年問題について、ドライ 労働力および2024 46

一方、「導入していたが討中」が8・3%となる ない」が5・0%となっ 今はしていない」が12・ %、「導入したことが 調査より8・6 浮減少し 9%で、平均年齢が50歳 たが、ドライバーの高齢 足』は8・4%で、 「完全に不足している」 足している」(11・9%)、 況では、「少し足りない」 ら0・7
浮減少した。 以上~60歳未満」が14・ 未満」が22・0%、「55 4%、「45歳以上~50 1%となり、前回調査 以上となる事業者は69 化や採用不足の傾向に歯 (10・7%)を合わせた『不 以上~55歳未満」が 45・8%)、「かなり不 ドライバーの充足状 ーの平均年齢は「50 前回

は29・4%だった。 4時間を超えているドラ バーが「いる」が

た取り組みが進んでいる 効率の向上」(23・8%) 時間・労働時間の短縮」 上げ」 (29・2%)、「配送 (43・6%)、「運賃の

状況にある

11

ターは、

行管理

内対策として、「拘束時 6%と回答し、前回調査 に向けた対応策では、社 拘束時間などの縮減 該当ドライバーが全体の より7・6
浮減少した。 (41・5%)、「デジタコ、間、労働時間管理の徹底」 %以上の事業者の割合

を実施する。

止めがかかっていない状 令 施している。また、荷主見直し」(16・9%)を実 運行管理システムなどの 送ルート・運行計画等の 機時間の減少による拘束 などの対策としては、「待 への対応」(19・5%)、「配 ITの活用」(20・2%)、 「従業員の労働時間減少

月 14 日。 BT方式で行う。 はパソコンを使用するC 時間は90分間。試験方法 日時を選択する)。 試験 期間は12月8日~8年1 規・再受験ともにインタ 【受験資格】 ーネット申請のみ。受付 受験申請の方法は、新

満たしていること 自動車、または特定第一 く) の用に供する事業用 物軽自動車運送事業を除 種貨物利用運送事業者の て、自動車運送事業(貨 ①試験日の前日にお 次のいずれかの要件を

配送伝票や伝票番号、デ 管理システムについて、 可能とするオートロック 明記する方向で検討を進 ス、自宅玄関前など)を 約款において、対面以外 める。さらに、置き配を の引き渡し (宅配ボック ・夕形式の共通化を進 取り組みを支援する。 サービス事業者等が連携また、地域の配送・小売 網の維持・確保を図る。 農山漁村を含む地域物流 新技術の活用、 など、脱炭素化に資する 冷蔵・冷凍輸送を進める 料や高性能蓄冷剤による の整備などを支援する。 してバイオディーゼル燃 、地域拠点

会」(座長・矢野裕児流通

の効率化等に向けた検討

「ラストマイル |土交通省は11

配送 月 7

方法のさらなる普及・浸

経済大学教授) の提言を

3

取りまとめ、公表

会実装に向けた実証実験 業」として位置付け、 の活用を「次世代輸送産 形態の自動配送ロボッ ローン配送、さまざまな

第 7 2 年 回 度 運 行管 理者試験

回運行管理者試験(貨物 試験日程は8年2月14 令和7年度第2 者試 験 セ 験を有する者 (運転業務 などは該当しない) し、1年以上の実務経 0 運行管理に

習を修了した者 年4月1日以降の基礎講 講習実施機関で、平成7 ②国土交通大臣認定の ※「基礎講習修了予定」

などを予約する際に希望

日~3月15日(試験会場

基礎講習を修了し、「基 を提出 (アップロー 合、8年2月4日までに として受験申請する場 礎講習修了証書」または 「運行管理者講習手帳」

細は同センターH 発表する予定。詳 4月1日(予定)、 67 同センターHPで 試験結果は8年

0円(非課税)

【受験手数料など】

申請受付 12月8日~8年1月14日

②インターネット申請 ①受験手数料=600

利用料など=新規660

て、迶寺げ?゛(レベル4飛行) に向け 時運航や運航形態の拡大 拠点の整備、複数機の同 て、ドローン航路や配送 さらなる事業化に向け 随時ガイドラインな トを参照。 詳細は、

加者から出された質問に 可能。 ク協会ホームページの会 ものだが、東京都トラッ 員専用エリアで、閲覧が 参加者を対象に示された

油引取税の暫定税率廃止 に伴う価格変動を緩和す 政府は、ガソリン税・軽 定で、軽油価格は実質的 に17・1円程度引き下 ている。

している。 額する。補助金は、 同時に終了する予

円を令和8年4月1日に

ガソリン税の暫定税率

来年4

軽油引取税の暫

軽油引取税およ

税率廃止に正式合 びガソリン税の暫定

の与野党6党は11月5

12月31日に廃止とするた

会で関連法案成立を目指め、現在開催中の臨時国

同額の17・1円に増日には、暫定税率と増額。さらに、同27

軽油引取税暫定税率

月 1 日 廃 止

自由民主党、

民主党、公明党、共産党党、日本維新の会、国民

炒当たり25・1

るため、

月13日に10円から15円に る。軽油については、11 補助金を段階的に増額す 元売り各社

、立憲民主

は、

定税率1炒当たり17・1

【グラフ①】標準的運賃と比べ現行収受運賃

料金のかい離状況(カッコ内回答数) 標準的運賃より高い **5.4**%(9) 極めて低い 3.6%(6) ほぼ同額 22.9%(38) 低い 合計回答数 事業者

37.3%(62) 少し低い 30.7%(51) への交渉状況(カッコ内回答数)

【グラフ②】「標準的運賃」に係る荷主企業等 交渉した 36.4%(60) , 合計回答数 165

交渉できない 9.1%(15) 交渉しない 29.7%(49) 交渉する予定 **24.8**%(41)

【グラフ③】 燃料サーチャージ制の導入状況 (カッコ内回答数) 導入している 23.2%(39) 導入したことがない 56.0%(94) 合計回答数 168 導入していたが 今はしていない

国交省

再配達削

減や

地域物流

の持続化提

言

への 事業振興助成交付金の取の配慮などに加え、運輸通への影響、地方財政へ り扱いなど、地方税特有 ついては、財源確保、 軽油引取税の暫定税率 流

達の削減や地域物化する中で、再配

概要は、次

人の通り。

流サービスの持続

【①多様な受取方法の普

デジタル化を推進する。

甩

過疎地域や離島でのド

め、配送業務の効率化と

【③新たな輸送手段の活

能な提供を目指

担い手不足が深刻

世代産業としての展開-たな輸送手段の活用と次 地域の配送等における新 供に向けた環境整備、 サービスの持続可能な提 方の変革、②地域の物流 透や宅配サービスのあり

-の3つを柱に掲げた。

した。人口減少や

ラストマイル配送の効率化へ すもので、今後の 物流施策の方向性 取りまとめ

する補助金に代えて、地対応した上で、軽油に対

の実務上の課題に適切に

8年4月1日に廃止する

①多様な受取 配ロッカーの設置推進を 設など生活動線上への宅 の活用促進、

宅配ボックスや置き配 、駅や公共に 施 ②地域物流サービスの

体が連携し、共同配送や 持続可能な提供】 物流事業者など多様な主 郵便局やEC事業者、 $\dot{\Box}$

> 月30日にオンライン開催 国交省はこのほど、9 法改正法説明会」で、参 した「下請法・下請振興 係るQ&A集を公開 国交省 改正取適法及び改正振興法に

対する回答として、「Q

日時点の内容。

動車(緑事業用自 請サイトにアクセスし、 面として、受験資格の証 要な事項を入力。添付書 子メールアドレスなど必 申し込み手順に従って電 ジ (HP) から

明書面(基礎講習修了証 書など)、受験者本人の ブロード) する ど)・顔写真を提出(アッ 証明書面 (運転免許証な

※提出書類の審査完了 CBT試験専用サイ 類審査が完了する 記載) にアクセス 時を選択する(書 まで予約はできな ト (案内メールに 試験会場と日

ラフ②)。 きない」理由としては、「交渉しない」「交渉で 「『標準的運賃』を受け入 れてもらえないと思うた 7 5

格の高騰が続く中、 しているものの、燃料 回調査より1・6ぱ増 いる(グラフ③)。

和7年6月の1か月間 また、ドライバー 間 について、

28 0 0

(申請方法)

ずれも税込み) 円/再受験860円(い

運管試験センターホー

どを見直していく。

を推進。ドローン配送の

も反映していく方針。 同検討会サイ

取りまとめを次期「総合 物流施策大綱」の検討に 国交省は、本検討会の

取りまとめ た。説明会

「Q&A集」は、10月

全ト協

受付2月6日まで

すると発表

請の受付を行う。

で、

など、

人手不足関連

対象事業(①~⑱) と補助額

車両の効率化設備の導入等事業

①テールゲートリフター

導入費の6分の1/1台当たり10万円(アー ム式・垂直式)、20万円(後部格納式・床下

②トラック搭載型クレーン

導入費の6分の1/1台当たり70万円(大 型)、60万円(中型)、50万円(小型)

③トラック搭載用2段積みデッキ

導入費の6分の1/デッキ1基につき6万円(1 台当たり上限18万円、最大車両7台分126万 円まで)

4ダブル連結トラック

導入費の6分の1/1台当たり上限400万円 (バンフルトレーラ・ドリー付きバンセミト レーラ・ドリー+セミトレーラ)

※1事業者につき1台。ただし、①~④はGマーク認 定事業者は3台、「ホワイト物流」推進運動の自主 行動宣言、「働きやすい職場認証制度」の認証取得、 「パートナーシップ構築宣言」の実施、最低賃金を 3%または45円以上増加させている事業者は2台

業務効率化事業

- ⑤予約受付システム
- ⑥ASNシステム
- ⑦受注情報事前確認システム
- ⑧パレット等管理システム
- ⑨配車計画システム
- ⑩求貨求車システム ⑪運行・労務管理システム
- ⑫契約書電子化システム

各システム導入費の2分の1/1事業者当た り上限24万円、複数システムの導入可

③車両動態管理システム

導入に係るデジタルタコグラフ導入費の2分 の1(1台当たり上限12万円/1事業者当た り10台まで)

経営力強化事業

14原価管理システム

導入費の2分の1/1事業者当たり上限6万円

¹⁵M&A・事業承継

経費の6分の1/1事業者当たり上限50万円

人材確保・育成事業

16人材採用活動

BRUTCHEN

など、

①人材育成活動

活動費の2分の1/1事業者当たり上限15万 円

⑱中・大型免許、けん引免許、フォークリフト

免許・資格取得費の2分の1/1事業者当た り上限15万円

導 フ

による「中小物流事業者 令和6年度補正予算 土交通省は11月 等導入等支援)」の2次 (テー ルゲー

6 の労働生産性向 トリフター 上事業

支援

事業

2

夕

等

国交省

公募を実施 トラック協会が、補助金 した。 に補助額などは表の通り。 執行団体として全日本 対象事業(①~图)

事業者(資本金3億円以 予算額を超過した場合は ら2月6日まで(先着順、 受付終了)。 申請資格は、中小物流 は 来年1 月 13 日 か

動宣言や、「働きやすい

職

流」推進運動の自主行

せている事業者に対

下または従業員数300 人以下かつ保有車両台数 「ホワイト 得したり、最低賃金を3 また、Gマーク認定を取 を プ構築宣言」のいずれか 場認証制度」の認証取得、 または「パートナーシッ %または45円以上増加さ 行っていることなど。

きない を行う優遇措置もある。 詳細は、 1次公募時に申請を行 同事業への申請 交付決定を受けた場 全上 協ホ

ページを参

ポロー

補助上限台数の引き上げ 大となった今年度の最低 中小企業庁は、過去最 中企庁 即争號

中小企業・小規模事業者 賃金引き上げに対応する 係るホームページ「ミラ げ・最低賃金対応支援に を後押しするため、賃上 us」(写真)を 補助金の公募を実施して公開するとともに、各種 1226円となっている。 6・3%増)で、東京都は、 は1121円 (前年度比 いる。 今年度の全国加重平均

企庁では、賃上げ原 化、補助金などに格転嫁対策の強 に、中小企業・小規 げ支援機能の強化 向上における賃上 模事業者の生産性 よる支援ととも 資確保に向けた価 賃上げに向 (取適法)への着実な対る中小受託取引適正化法 けた環 るほか、赤字企業でも繰 における優遇措置を講じ いて、要件の緩和や審査 応を進めている。 援を包括的に行っている。 また、各種補助金にお 価格転嫁対策について 来年1月に施行され 境の整備に係る支

賃対応を支援 ていく。 業承継、再生支援などへ 支援を進める。さらに、 賃上げ促進税制、生産性越控除により利用できる の相談体制の強化を行っ 革命推進事業などによる 中小企業への支援や、事 い100億企業を目指す 域内への波及効果の大き Ius」サイトなどを参 詳細は、「ミラサポ

中小トラック 事業者向け

物流の2024年問題としてトラックの輸送力不足 が懸念される一方、運送コスト増大などを要因として 中小事業者の淘汰が進みつつある。他方、業界大 手などでは業務・資本提携や買収の動きが活発化 している。2024年問題対策の法的措置である改 正物流法対応が視野にあると思われる。改正法対 応としては、荷主と事業者との連携による共同輸配 送の動きも相次いでいる。こうした動きは、場合によ っては委託先の見直しや集約など、実運送を担う中 小事業者に深刻な影響を及ぼす可能性がある。

年連続で増加した。 にある。 月) は156件で、前年 あるようだが、 |期より2割少ないも 今年度上半期(4~9 確 物価高関連は収まりつ 依然として多い水準 保難や人件 置費の増 手不足状況がさらに深刻 の対応に迫られており、 になる2030年問題へ 運転者の高齢化などで人

に続き、次の焦点として、 続き、賃金水準を押し上賃金も大幅な引き上げが 率は約4%という。最低 春闘の中小企業の賃上げ 議所の調査によれば、今 げていく見込みだ。 業界は2024年問題

月に施行され、荷主

年度比10・7%増と、 を含む) は351件で前

4

賃上げなど処遇改善が急 い見通しで、運転者の確らなる増大が避けられな 保難と相まって、これら 務である。 このため、 人件費のさ

事業者/トラック運送は 規模以上の事業者 (特定 保有車両150台以上) を対象として、 来年4月からは、一

効率化への取り組みにつ いて努力義務を課した。 効率化に

物流事業者に対し、物流 いでいる。 輸配送など新たな輸送体 業者に影響が及ぶ。共 とされ、多くの実運送事 の半分程度をカバーする特定事業者は国内貨物 への対応をはじめ、

められる。 した運賃・料金収受が求わせ、「適正原価」を遵守 が進む可能性がある。 観点からも事業者の選別 正化2法が施行され、 業許可の更新制導入とあ 事業適正化の

> の見通し」(改訂 経済と貨物輸送

10月3日公

設関連貨物はマイナス幅 5%減となる。一方で、建 それぞれ2・0%減、2・

表)によると、

手不足関連倒産が増加傾向 相次ぐ輸送体制見直し

計(負債額1000万円

帝国データバンクの集

件費の増大。産業界では

特に懸念されるのは人

なくないとみられる。

リスクがあるところも少 1・7倍と多い。 同様の

ころが増えている。 圧迫し、経営破綻すると

燃料費や人件費の増大な

一年、運転者不足に加え、

トラック運送業界では

増加

半期は33件で前年同期の増加が目立ち、今年度上

強

まる選別

淘

汰

0)

様

業界大手 がある。

義務付ける。

特定事業者は、

向けた中長期計画の策定

と実施状況などの報告を

が中小事業者の経営を

年度の倒産件数(軽貨物

(上) によると、令和6

まっており、日本商工会 賃金引き上げの動きが強

を要因とした倒産がさら

思われる。 事業者の囲い込みやグル の強化はもちろんだが、 て、 や買収などの動きが相次 などでは業務・資本提携 に増える可能性 その狙いは、事業基盤 こうした中、 業界再編の様相だ。

改正物流法への対応とし、 推進するための布石とも **ープ化などで輸送力の確** この改正物流法は今年 効率化の取り組みを られる。 みを実施することが求め さらに同業、 これに伴

配車・運行計画の見直し、 体制見直しの動きが相次路の貨物確保など、輸送 業種間の共同輸配送や復 心として、入出荷体制や 主や物流事業者などを中 い、大手の あるいは異 荷

運送事業者にとっては事 加が抑制されるなど、実車両数の削減もしくは増 ねない側面もある。 業にマイナス影響が出 さらに、数年後には か

事

ることで、運行数や稼働 や積載率の向上、往復輸 送など効率化が推進され また、入出荷の平準化

矢崎の

別される可能性もある。 場合、委託見直しなど選 業者は受託拡大のチャン スになるが、そうでない るはず。対応力のある事

載率の向上などの取り組 ち・荷役時間の短縮や積 目標などに基づき、荷待 政が示した効率化施策や

供できるかなどが問われ定的に輸送力を確保・提

N X 総 研 経済と貨物輸送の見通し(改訂)

回

<u>(</u>)

8

スと予測。マイ 年連続のマイナ 比)。增 る見込み(以下、 よりやや拡大す 度(1・4%減) ナス幅は前年 と予測している。

1・9%減と4 動車輸送量は4・3% ている。一 関連貨物の不振が影響し 墨は4・3%減一方、自家用自

量は前年度比国内貨物総輸送 費関連・生産関連・建設年連続のマイナスへ。消 込み。 今年度の営業用自動車輸 の、 送量は0・6%減と、 が大幅に改善するも 輸送機関別にみると、 、1・3%減となる見、大幅に改善するもの 4

|内総輸送量4 年

NX総合研究所の「2 連続減

025 (令和7) 年度の 年度の増加から一転して関連・生産関連貨物が前 今年度

今お使いのバックアイカメラの 映像を録画できます!

詳しくは、今すぐお電話を!

矢崎エナジーシステム 特約販売店

本 社 高島平 03-5727-1600 (担当・青木) 島平 03-6906-5960 (担当・磯田) ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp

開催され、支部が出展

9日の2日間

エスタは8・ スを出展。フ

東ト協

杉並支部

や、いすゞ自動車の提供

の協力によるパトカー

このほか、荻窪警察署

クの展示・乗車体験を行

い、交通安全を呼びかけ

による平ボデーのトラッ

たり、トラックの社会的

な重要性などをPRした。

支部では、これまでJ

催された「すぎ ぱ公園などで開 並区の桃井原っ は11月9日、 部 (西誠支部長)

5」の支部ブースでも出

の救援物資輸送の様子を

が実際に出動した災害時

パネルで展示するなど、

東ト協杉並支

スタ

TOKYO 202

なみフェスタ2

カーをプレゼントした。 ラックやパトカーのミニ 体験した子どもには、ト 得ているもので、地震を 展し、来場者から好評を

また、支部会員事業者

をアピールした。

025」 にブー

した9日は、あいにく

が中心となり、

、小型地

震体験機による「地震

験は、「トラッ

体験」を実施。

および女性部メンバー

ースでは、

、壮年部

った。連れが訪れ、終日賑わ

の空模様となったが、

ースには多くの親子

新規 一含め事業見直 • 拡充事業案を提案

加

速

東京都からの運輸事業

京都交付金事業実施計画 委員長)を開催し、7年 案検討委員会(原島藤壽 月6日、 東京都トラック協会は 令和7年度第1回東 東ト総合会館 よび8年度交付金事業計 拡充など事業の実施案お 状況などを鑑み、新規 度交付金事業予算の執 ついて審議した。基本的 画策定の基本的考え方に

いない事業や執行率 代のニーズに合って 考え方(案)では、時 が低い事業について は、廃止

さつし、 を原則と 長があい 原島委員 方針だ。 し、抜本 的な見直 しとする 冒頭、 だきたい」と述べた。 を有効に活用するため る。こうした課題の解決 か、委員の皆様から忌憚 に、協会としてどのよう に向けて、限られた財源 き多くの課題を抱えてい のない率直な意見をいた な事業を実施すればよい

交付金事業実施

計画案検討委員会

ると懸念している。一方、 軽油引取税の暫定税率が 振興助成交付金は今年度 続き人材確保への対応が 依然として厳しく、引き 会員事業者の経営状況は 込まれる。 来年4月から 額の減少傾向が続くと見 額となり、長期的に交付 は前年度比4・2%の減 ら、少なからず影響が出 廃止予定であることか 定。 の未執行分を充当する予 び事業費(人件費計画額) た。財源は、予備費およ う執行増について了承し 車場車路の修繕などに伴

存の事業については、時極的に検討を進める。既的確に対応するため、積 については、トラック運まえたもので、新規事業 送業界が抱える諸問題に 7年度事業の考え方を踏 を説明。基本的考え方は、 基本的考え方(案)など 施計画策定に当たっての 続いて、来年度事業実

東ト協

も前年度と同程度の状 (10月末現在) について 金事業予算の執行状況 て、東ト総合会館地下駐 議事では、 新規・拡充事業とし 執行額・執行率と 今年度交付 のニーズに合っていな

果的な予算編成をさらに 上で、限られた財源の中 意見調整をし、一般会計 とも十分な連携をさせた で課題の解決に向けた効 委員会では、方向 めることとした。

(案) について、委員で意

送業界が早急に解決すべ 必要とされ、トラック運

> 行った上で予算を計上す 業については廃止を原則 とし、抜本的な見直しを い事業や執行率が低い事

> > した。

また、各常任委員会と 策定の基本的考え方(案) 委員会に実施計画案を諮 10日の都交付金事業審議 員会で審議の上、同3月 画の策定を進める。 事業審議委員会に諮り、

2月10日の第2回検討委 計画案については、来年 承認を得た上で、実施計 は、12月18日の都交付金 見を交換し、これを了承 来年度事業実施計 実施

許可制度より割安になる 即時表示され、手数料も 通行可能経路が地図上に

請方法について、2部構 成で解説した(写真)。 第1部では、「特殊車

制度を利用することにな

ーバー時は、従来の許可 ある場合や寸法・重量オ ステムに未登録の道路が と説明した。ただし、シ

ると補足した。

第2部では、実際のオ

5人が参加した。 道路新産業開発 受講者12 0 を整理した。確認制度は、 違点を示しながら、要点 関する法令、従来の特殊 即時に経路の確認・回答 する許可制度と異なり、 許可取得まで約26日を要 車両通行許可制度との相 をテーマに講演。道路老 朽化の現状や特殊車両に 両通行確認制度の概要_

> の事例などを示しながら 体的に紹介し、操作ミス

講習会では、

する講習会」を200m 殊車両通行確認制度に関 によるオンラインで開催 **オンライン講習会** 特車通行確認制度 を務め、特殊車両通行確 認制度の概要と操作 倉田亮一副調査役が講師 機構特車登録センター

申

周知するため、初めてす はじめ多くの区民に広く

ぎなみフェスタに出展し 伴うコストアップを かに吸収するか、ま

送が災害時を含め、生活 緑ナンバーのトラック輸

と経済を支えるライフラ

インとして活躍すること

東ト協 紙・パルプ専門部会 令和7年度合同研修会 11 部会長) 10 日 は (木村朋広野門部会 紙代理店会 本製紙連合 会館で、日 東ト総合 会・東京洋

集まりの皆様も、 した。 て木村部会長は「本日お 冒頭、主催者を代表し

フライン。交通度全 うの役割アピール

界PR活動を、子どもを

た「トラックの日」の業 R荻窪駅前で実施してい

3団体合同で参

東ト クドライバーの一本道 う」と述べた上で、「今 た、発荷主よりも、現 されていることと思 実的にコスト負担を強 説得するか、日々苦慮 いられる着荷主をどう は『やさぐれトラッ

7年度合同研修会を開催 の各物流委員会と、令和 氏にご登壇いただく。物迷路』の筆者、橋本愛喜 あいさつした。 なることを願いたい」と 改革を実行に移す転機と 表現する力に敬服してい をユーモアを交えながら の本質を見抜き、それ 本日の講演が後に、

会物流委員会の塩澤実委 続いて、日本製紙連合

のあいさつを述べ、盛会

大黒昌己副部会長が閉会

声を行った。歓談の後、 業務本部長) が乾杯の発 事執行役員営業統括本部

加型研修 の1年、所属ドライバー 加型形式で進行した。「こ イムに回答する、聴衆参 マートフォンでリアルタ

の選任など、業界を取り 物流統括管理者(CLO) り、特定事業者の指定や 月の改正下請法、4月に 役社長) が荷主側を代表 る。先行きが不透明な時 巻く環境は大きく変わ は新物効法の施行によ してあいさつ。「来年1 員長 (王子物流代表取 な環境がドライバー不足 手荷役が多く、熟練者で は「紙物流では、俵積み 加者の6・5%が「変わ 場もある。こうした過酷 や段積みなど危険を伴う らない」と回答。橋本氏 たか」との問いには、参 の荷役時間に変化があっ なければ対応できない現

問題の現状と課題」をテ ことが必要だ」と語った。 が得られる点を強調。 ターの橋本愛喜氏が「取 能な物流を維持していく ーマに登壇。参加者がス 材から見える2024年 し、一致団結して持続可 講演では、フリーライ オ

燃料給油は東京都内で 価 の ☆スタンド ☆元売り発行カ-

委員長 (新生紙パルプ商 会物流委員会の新保浩司 行われ、東京洋紙代理店 軽油引取税は地方税です 講演終了後は懇親会が 【深川支部】

購入価格は、購入に関する諸要因 (数量·支払条件·地域ほか)により

平 均 = 131.7円 軽油価格 10 月分 = 135.4円

日程ボード

· 日 (月) 15時=紙・パル

車1台)、利用運送 をはん引車1台、けん引 をでした。 が、利用運送 98▽一般貨物運送(普 ♥ **6**3 · 5 9 6 2 · 4 2 ㈱お台場物流センター内 東区青海4の3の7永井 ◆有限会社ミナミ=江 株式会社KSP=江 【多摩支部】

協会日誌

2日网 13時3分=適正

ト総合会館)

プ専門部会役員会 (東

原価管理の実現に向け

た標準的運賃活用セミ

車両登録すれば、発着地

ンラインシステムで一度

と重量を入力するだけで

【11月1~15日】

開講式▽同記念講演 第26期物流経営士課程 部会安全環境委員会▽ 管理者講習▽鉄鋼専門 東京都交付金事業 労務厚生委員会 引越専門部会引越

5日金 15時=児童絵画

Web併用/~3日) ナー (東ト総合会館/

作品コンテスト選考小

委員会(東ト総合会館

/Web併用)

10日 パソコンセミナー 7日 食糧専門部会麦・ 粉委員会▽重量品専門 実施計画案検討委員会 部会経営者研修会 ▽正副会長会

9日四 13時30分=プラ

/Web併用)

8日原 16時=経営者セ

ミナー (東ト総合会館

ら回答書の取得までを具

て、ユーザーID取得か ンライン操作手順につい

11日 東京都・新島村合 13日 過労死等防止対策 同総合防災訓練(11· 15日) ▽生コン専門部 会との合同研修会 セミナー 会秋季研修会 11日休 15時=正副会長

彰受章祝賀会 (第一ホテ

叙勲・国土交通大臣表 =理事会(同)▼17時=

ル東京) ▼16時=都庁・

区役所専門部会情報交

洋紙代理店会物流委員 合会物流委員会・東京

会(第一ホテル東京/W

eb併用)▼15時30分

プ専門部会日本製紙連

会館) ▼15時30分=ダ

ッセージ展 (東ト総合 ルセミナー/生命のメ ン2025目標達成フ

ンプ専門部会全体会議

(~14日) ▽紙・パル

12日金 9時=初任運転 連絡会(同) 会館) ▼17時=三組織 者特別講習(東ト総合 換会(東ト総合会館)

【12月1~15日】

運送(7台)、利用運送 0 1 □ 03 · 6 3 8 1 · 東区牡丹3の21の5の1 8919▽一般貨物運送 (普通車6台)、軽車両等

物運送(普通車16台)、利19・74440▽一般貨 式会社=昭島市武蔵野2 の9の18▽**6**042・5 ◆エスケイユニオン株

同総合防災訓練」に参加

の会員事業者の10シトラ トラック2台と、新島村 子田清志支部長) の4%

人員

ルをパレット積みし、

年度「東京都・新島村合 11月11日と15日、令和7

東京都トラック協会は

協からは、世田谷支部(種

物資を輸送。

各輸送の

連携を確認

との想定で が発生した

助物資備蓄倉庫の船橋倉

実施。

東ト



史久支部長)は11月13日、 羽村市との「災害時にお 会員約550社が支える 東ト協多摩支部 (笠原 部長と橋本弘山市長が協東庁舎市長室で、笠原支 った。 同日は羽村市役所 交わした。 を行うことができる。 定に基づき、

男地区長、羽村市の高橋

災安全課長らが同席した。 誠総務部長、水迫義和防

み氏が講師を務め、過労

リスクを確認した。

健康

因事

故

時無呼吸症候群·

康管理で事故

防止を

成事業を実施している。

ルティング部の蒲生めぐ

死等と健康起因事故の現

摩支部第三地区の山川英なお、締結式には、多

ント

モビリティコンサ

項目を実際に記入し、

採

労働8時間未満/月の遵認」「ドライバーの時間外

それぞれ健康状態

が挙げられた一方、「睡守」などの取り組み事例

OMPOリスクマネジメ

食事、

生活、

働き方の6

は、

S

族歴・年齢、健康、運動、

ドライバーを想定して家

前・業務後点呼時にドラ

イバーの体調や顔色を確

影響について意見を交換

た。

保問題や燃料価格高騰の 業界の人材不足・人材確

してく」

を開催し

び、参加者は自身や自社

参 加者

からは、「業務

事故の削減を目

ミナー〜健康起因 労死等防止対策セ

健康起因事故の削減へ

ライバーの健康チェック

整理し、

優先順位をつけ

・クでは、「トラックド 続いて行われた個人ワ

状を把握。

今後の課題を

健康管理や労務管理の現 リスト」を用い、自社の

シート」 の使用方法を学

た。

(5)

東ト協 羽村市 多摩支部



うもの。

笠原支部長は、「多摩

締結式後の懇談では、

物資輸送などの業務を行

を実施した。本日締結し

ク協会との共催

で、令和7年度「過

た協定を災害時の備えに

協定書を取り交わす笠原支 部長と橋本市長(右から2 番目)。山川第三地区長(左端)、高橋総務部長(右端)

員事業者が協力し、緊急一環として、多摩支部会

トラック協会から車両を 行われた防災訓練では、

東ト協は11 全日本トラッ

月

状と国の動向、

生活習慣

の取り組み状況チェック防止・過労死等防止対策

改善の必要性・重要性に

ついて解説した。

出していただき、訓練

時に羽村市地域防災計画

協定では、災害の発生

たい」と述べた。

橋本市長は、「8月に

全東 協協

過労死等防止対策セミナー

基づく輸送体制整備の

協定」締 輸送業務 結式を行 ける緊急 に関する 加盟し、 度の範囲を占めるため、 部として東京都の半分程 支部は会員約550社が 近隣市町村から救援活動 市内の車両手配のみなら 3000台を超える。 支 一局地的な災害時にも、 登録台数は1万

実施した。 を震源とする大規模な地 し、救援物資輸送訓練を 震およびそれに伴う津 訓練は、 南海トラフを ック1台が出動し、 延べ7人を動員した。

ラックに積載した。

賀基地では、海

田

谷支部·

島しょ会員トラック

動

まで輸送した。

新島村備蓄倉

移動。

衛隊の輸送

防衛省航空装備研究所へ

援物資をトラックに積

その後トラックは、

輸送先の横須

た東ト協輸送隊が、都救 練では、都の要請を受け 日の救援物資輸送訓

東京都トラック時報

東ト協

東京都·新島村合同総合防災訓練





新島村での訓練の様子

T」活用へ



援物資を荷下ろしし 一般に引き渡した。 自衛隊員が手荷役で救 同日の訓練には、 緊急 輸

が視察。 ることは高いレベルの仕 事であることを、広くP 時に備え、確実に輸送す るドライバーに、「災害 村委員長が訓練に参加す の三村偉一郎委員長と世 輸送システム検討委員会 谷支部の種子田支部長 訓練開始前、三

員と都の職員がペットボ トル飲料水の入った段ボ ンドリフトを使ってト 船橋倉庫では、輸送隊 衛隊横須賀基地へ救援 (世田谷区)から、海上

かけた。 小型ボートで搬送した救 Rして ず、新島港周辺において により船舶が接岸でき15日の訓練では、高波 いきた い」と呼び

日常業務に「ChatGP

情報のレッスンで級・中級)と、IT AIを利用して日ついて解説。生成 級·中級)、Pow は、「ChatGP erpoint (初 常業務に生かす方 の業務活用に

営者・管理者・社 で会員事業者の経 東ト総合会館

法などを学んだ。

交通遺児等財団へ寄附金を寄贈

Ħ

和7年度「運送業 員を対象とした令

東ト協

PCセミナ

人が受講した。 今回のセミナーでは、 Excel (初中 Word (初中級)、

支部長) が優 部(大島弥一

勝(写真下)。個

|人戦では、

では、新宿支

ゴルフ次会

子田清志(大賀運輸· 〈男性の部〉優勝=種

ドラコン賞

東スタート組=〈東9

村運送・台東)

〈女性の部〉 加藤文江 (島

倉運輸・足立)

東ト協 🧼

岡嘉光 (東洋総業・新

宿) ▽第3位=松本英

れた。

第39回

目録が贈呈さ

ラブで、第39回チ 員事業者や関係団 大会を開催し、会 ャリティーゴルフ の狭山ゴルフ・ク 埼玉県入間市 不協は11日

スを合わせて延べ235 、を目指すパソコンセミ ー」を開催し、各コー のITスキルアッ

〜 14 日 の 5 日 東ト協は11月

体などから128

(大賀運輸・世田谷支部)、男性の部/種子田清志氏

第4位=下西隆幸(三菱

瀬運輸機工・江戸川)

足立)〈南5H〉岩瀬卓(岩 H 〉 藤倉泰徳 (藤倉運輸・

ふそうトラック・バス南

孝 (豊運輸・ロジ研) ▽

女性の部/加藤文江氏

関東ふそう/特別枠)▽

H〉前田隆文(富島海運・

南スタート組=〈南5

深川)〈西9H〉 前田隆文

(富島海運・深川)

第5位=和田英二(エイ

コー運輸・品川) ▽第6

式を開催し、集ま った寄附金を大髙 人が参加した。 大会では、

がそれぞれ優勝した。

上位入賞者・団体、

位=宮本隆(宮本運送·

ロジ研) ▽第7位=中田

島村運送・台東支部

運送事業協同組合、東陸 ④)。また、協賛の関東 に手渡し寄贈した (写真 タイヤメーカー各社から 事業協同組合、トラック・ 隆雄評議員(副会長) 児等助成財団の鎮 都トラック交通遺 (副会長)が、東京 義実行委員長 勝=深川支部▽第3位= 支部▽第5位=ロジステ 足立支部▽第4位=荒川 【支部団体戦】 など 別賞は次の通り(敬称略) カッコ内は社名・支部名

優勝=新宿支部▽準優

葉崇将(川村運送・荒川) 送・城東) ▽第8位=稲 栄(シーピーコンテナ輸

特別枠)

墨田)〈東9H〉深瀬伸行

(いすゞ自動車首都圏/

H〉 真田諒 (マルコ運輸・

西スタート組=〈西9

ニアピン賞

10位=寺田庄志(東ト協

H〉寺田庄志(東ト協港

東スタート組=〈東3

支部・港) 〈南8H〉 藤倉

千代運輸・ロジ研) ▽第 ▽第9位=吉本商一(八

港支部・港)

文江(島村運送・台東)

H〉西晃司(西和空輸·

〈田 ○ 〈西 6 H 〉 相原勇介

(成増興業・練馬)

西スタート組=〈西6

南スタート組=〈南8泰徳(藤倉運輸・足立)

〈女性の部〉優勝=加藤



救援物資を合わせて積載

リコプターが空輸した

▽準優勝=水島春美 (日 〈男性の部〉 藤倉泰徳 (藤 部) ▽第3位=有澤公子 ベストグロス賞 本カーゴシステム・女性 有澤運送・目黒)

取り組み状況や関連資料 を紹介し、全ト協が発行 とが重要」とまとめた。 このほか、健康管理の

ずつ着実に進めていくる 出され、蒲生氏は「すべことが大切」との意見が ず、とにかくやってみる 者からは「やらない・で を全ドライバーに受診さ むのは難しいので、1つ ての項目に一度に取り組 きない理由ばかり探さ い」との声も挙がった。 せるのは、費用面で難し どのスクリーニング検査 これらを踏まえ、参加

団体戦優勝は新宿支部 部 運送·女性

〈東3H〉土屋明子(清野

ットワークス・女性部) H〉野中直子 (イシスネ

評価が重要とされてお は、点呼時の血圧測定と や健康起因事故防止に がる脳・心臓疾患の予防 を実施。過労死等につな り、東ト協では全ト協を のデモンストレーション ルスケアが全自動血圧計 会場では、オムロンへ

呼びかけた。 マニュアルなどの活用を 睡眠・健康起因事故防止 するトラックドライバー

通じた血圧計導入促進助

▽東洋メビウス多摩 渥美運輸本社営業所 プライ有明営業所▽ 宮業所▽ワールドサ

場所

当事者

状 況

当事者

状 況

は次の通り。

日本郵便輸送新

11月11日(火)

11月15日(土)

きたい」と述べた。 心誠意、努力して

今年の表彰事業所

トラック事故速報 死亡事業

問い合わせ先:東京都トラック協会 業務部交通・環境G ☎03-3359-3618 ※事故速報は東ト協ホームページで PDF データも掲載しています

市場通り

000

◎運行中は緊張感を保ち、前方だけでなく、左右、後方を含めた周囲の交通状況にも注意を払 うこと。交差点で左折する際は、横断歩道や停止線の手前でいつでも停止できる速度に減速 または一時停止を行うとともに、指差し呼称等による進行方面の安全確認を徹底すること。

事業用大型貨物車が都道447号を市場通り方向から志村坂下通 り方向へ進行し、西台駅南交差点で高島通りを蓮根駅方向へ左 折する際、横断歩道を左方から横断中の歩行者を轢過したもの。

稲城市内(都道・鶴川街道)

①自転車(女性80代死亡) ×②事業用大型貨物車(男性50代)

4 2 4 1 1 1 1 1

000

ЛППППГ

事業用大型貨物車が、鶴川街道を町田方向から調布方向へ進行し、稲 城大橋入口交差点で稲城大橋方向へ左折する際、左後方の安全確認 を怠り漫然と進行したことから道路横断中の自転車と衝突したもの。

◎運行中は前方や周囲の状況への注意を怠らないこと。交差点で左折する際は、 横断歩道や停止線の手前でいつでも停止できる速度に減速、または一時停止 を行うとともに、指差し呼称等による進行方面の安全確認を徹底すること。

> 板橋区内(都道・高島通り) ①步行者(女性80代死亡) ×②事業用大型貨物車(男性50代)

層

の発展のため、

誠

12時26分頃発生(晴天)

10時55分頃発生(晴天)

至 調布

後とも運送事業の

コンプライアンス向

のツー

ルとし、今

今年は33事業所が受賞。

を開催した。

に官民を挙げて取り組

優良事業所 業等安全性 動車運送事 年「貨物自

1

協

会員33事業所受賞

イ引越センター

令和7年 東京運輸支局 安全性優良事業所表彰

で、 令日、東 月 日、東 月 7 館 ト

などを通じて、

会やトラック

に努めている。

た上で、「今年4月の改 | 努力と功績に敬意を表し 与された。 業にとって激動の 正物流法の施行、来年1 受賞事業所のこれまでの 長の 受賞事業所を代表して、 解とサプライチェーン全 月の改正下請法の施行に には、 る好機であり、その実現 日本郵便輸送新砂営業所 一支局長から表彰状を授 織田支局長は式辞で、 業界の体制を改善す 御手洗学氏が織田陽 関係者の皆様の 貨物自動車運送事

体での相互理解が不可欠

辞に立ち、「Gマークを 役社長の飯田勇一氏が謝 T A K A I D 受賞事業所を

確認制度への移行をご検討ください

MINISORINA MINISTER M

ページで確認できる。

代表して、 とともに、Gマーク制度れる優良事業所を目指す 〇クールフロー代表取締 ていただきたい」と述 目標となる事業所となっ の普及のためにも、他 りながら、

業部長が出席。 なる安全対策の改善を図 今回 菊池副会長は祝辞で、 の受賞を機にさら 利用者に選ば

用している事業者に、特殊車両通行許可制度を活 殊車両通行確認制度への 道路局

局道路交通管理課国土交通省道路 (特車担当) は、特 多

可能)、割安 (利用回数のして、早い (即日通行が 移行を呼びかけるチラ (写真)を制作した。 から自由に選択可) 実 (通行可能ルー などを紹介している。 車両には割安)、 ラック協会ホー チラシは、東京都 のメリット 確

物流Gメンのパトロール法の説明会やトラック 会長(適正化事業指導委 ラック協会の菊池正浩副 成するため、皆様ととも 車交通事故削減目標を達 地域における事業用自動 心の確保に向けて、関東 を含め、制度の普及啓発 来賓として、東京都ト 長)、川口悟適正化事 安全・安 荷主企業 業所▽SBS即配サポー 所▽福山通運東久留米営 物流運輸事業部東京営業 物流センター▽富士共同 フロー 東京営業所▽ワイエスト 業所▽ヤヨイ本社営業所 ▽新日本運輸東京営業所 ▽TAKAIDOクー ▽日本エアメール本社営 レーディング東京営業所 ッキロジスティクス東葛 瑞穂営業所▽タキ

支社▽日商足立営業所▽ 寺本町1丁目営業所▽同 営業所▽ヤマト運輸吉祥 貨物本社▽ 業運輸小平営業所▽横川 同武蔵野営業所▽石川興 マザキ物流埼玉営業所▽ 武蔵通商本社営業所▽ヤ 京葉青和本社営業所▽矢 /田営業所▽同西東京芝 央支店▽愛知陸運足立 支店▽同八王子支店▽ ジスティクス東京 西濃運輸錦糸

特殊車両通行確認制度の 利用

を 違反別 営業用トラック関与の交通事故 年間累計

		安全	前方	交差点	歩行者	一時	ハンドル	信号	徐行	右左折	その他	8†
-	- 11.44.94	不確認			妨害	不停止		無視	違反			
大						_			_	_	_	207
	関与事故件数	90	28	28	4	0	7	1	0	0	101	259
_	(前年比)	+9	-8	+4	-1	±0	-11	-2	±0	±0	+19	+10
	1当件数	66	36	26	8	0	14	6	0	0	22	178
. 1	関与事故件数	63	33	29	8	0	12	6	0	0	62	213
壶	(前年比)	+11	+5	+9	+3	±0	+3	+1	-1	-1	-11	+19
進	1当件数	104	78	41	5	4	13	4	0	0	66	315
中	関与事故件数	108	71	54	5	4	12	4	0	0	165	423
型	(前年比)	-10	+9	-6	-3	-1	-2	-7	±0	-1	+8	-13
普	1当件数	324	153	174	29	19	50	21	5	2	129	906
Ē	関与事故件数	350	144	213	29	19	49	22	5	2	371	1,204
軽	(前年比)	-40	-11	+25	-4	-3	+10	+3	-3	+2	-48	-69
	1当件数	582	304	267	46	23	90	32	5	2	255	1,606
	関与事故件数	611	276	324	46	23	80	33	5	2	699	2,099
äΤ	(前年比)	-30	-5	+32	-5	-4	±0	-5	-4	±0	-32	-53
大	型貨物車(1当)	3	1	1	1	0	0	0	0	0	1	7
中	型貨物車(1当)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
準	中型貨物車(1当)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
普泊	通·軽貨物車(1当)	0	1	2	0	0	1	1	0	0	2	7
	型 中型 準中型 普通経 合計 大中準普	型 (前年比) 中 型 (前年收) 中 型 (前半数	大型型 (前年比) +90 (前年比) +11 (前年比) +11 (前年比) +11 (前年比) +11 (前年比) +11 (前年比) -10 (前年比) -10 (前年比) -10 (前年比) -13 (有年比) -40 (前年比) -30 (大型貨物車(1当) 3 (中型貨物車(1当) 0 (中型貨物車(1当) 0 (前手比) -0 (前手比) -0 (前手比) -0 (前手比) -30 (前年比) -30 (前于比)	大型型 (前年比) +9 -8 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	大 間等事故件数 88 37 26 間等事故件数 90 28 28 28 (前年比) +9 -8 44 13 13 29 (前年比) +11 +5 +9 4	大型 関与事放件数 90 28 28 4 4 (前年比) 1当件数 66 36 26 8 関与事放件数 63 33 29 8 (前年比) +11 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 +5 +9 +3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大型型 (前年比)	大 関与事故件数 88 37 26 4 0 13 関与事故件数 90 28 28 4 0 7 (前年比) +9 -8 +4 -1 ±0 -11 1 当件数 66 36 26 8 0 14 関与事故件数 63 33 29 8 0 12 (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 世 (前年比) -10 +7 54 5 4 13 (前年比) -10 +9 -6 -3 -1 -2 1当件数 324 153 174 29 19 50 明	大型 1当件数 88 37 26 4 0 13 1 1 1 1 1 1 1 1	大 関与事故件数 88 37 26 4 0 13 1 0 0 13 mm (前年比) +9 -8 +4 -1 ±0 -11 -2 ±0 (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 1 mm (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 1 mm (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 1 mm (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 1 mm (前年比) -10 +9 -6 -3 -1 -2 -7 ±0 1 当件数 324 153 174 29 19 50 21 5 mm (前年比) -40 -11 +25 -4 13 4 0 2 1 mm (前年比) -40 -11 +25 -4 3 +10 +3 -3 1 mm (前年比) -30 -5 +32 -5 -4 ±0 -5 -4 大型貨物車(1当) 3 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大 関与事故件数 88 37 26 4 0 13 1 0 0 0 (前年比) +9 -8 +4 -1 ±0 -11 -2 ±0 ±0 ±0 (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 -1 -1 世 (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 -1 -1 世 (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 -1 -1 世 (前年比) -10 +9 -6 -3 -1 -2 -7 ±0 -1 1当件数 324 153 174 29 19 50 21 5 2 世 (前年比) -40 -11 +25 -4 -3 +10 +3 -3 +2 世 (前年比) -40 -11 +25 -4 -3 +10 +3 -3 +2 世 (前年比) -30 -5 +32 -5 -4 ±0 -5 -4 ±0 大型貨物車(1当) 3 1 1 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	大 問与事故件数 88 37 26 4 0 13 1 0 0 38 間与事故件数 90 28 28 4 4 0 7 1 1 0 0 101 (前年比) +9 -8 +4 -1 ±0 -111 -2 ±0 ±0 +19 目 1 当件数 66 36 26 8 0 14 6 0 0 22 (前年比) +11 +5 +9 +3 ±0 +3 +1 -1 -1 -1 -11 +1

注:営業用貨物車の関与事故件数とは、第1または第2当事者のどちらか一方が営業用貨物車であった事故の 件数をいう。ただし、第1および第2当事者がともに営業用貨物車であった事故は件数を1件とする。 ※表中の(前年比)は、関与事故件数のもの。

たくさんの 笑顔が是る

変更で数の特徴 営業用トラック関与の 末現在の都内全 域の交通事故発生件数(本 年累計)は、24,832件で、 前年同期比116件増加した 件で前年同期比23件増加 が、死者114人で前年同期 比2件減少となった。

(「違反別」表の下段「注」 参照。) 発生件数(本年累 計)は、2,099件で前年同

令和7年10月 期比53件減少したが、死者 17人で前年と同数となった。

事故類型別では、右左折 時の車両相互事故が273 し、死者数は1人だった。

違反別では、安全不確認 営業用貨物車の関与事故 による関与事故件数が611 件で、前年同期比30件減少 となっている。

事業者・運行管理者用 漫然運転を防止するための 睡眠対策マニュアル 『ドライバーの 眠りとその問題』

ご希望の方は、関交協・安全推進部まで TEL: 03-5337-1754

製東交通共済協同組合

MAIL: ansui@kankokyo.or.jp

漫然運転を防止するための 睡眠対策マニュアル

「ドライバーの眠りとその問題」

関交協では運送事業者の皆様とともに、交通事故削減を最重要課題と位置づけ、 様々な事故防止事業に取り組んでおります。

景(国交省)

- ・多重追突事故の原因が 指導不足と公表
- ・睡眠時無呼吸症候群 (SAS) マニュアルの 改訂
- ・スクリーニング検査実 施の有無の報告義務

- ・医学博士 高橋正也氏 監修
- 『漫然運転を防止する ための睡眠対策マニュ アル「ドライバーの眠 りとその問題」』 作成

用 方

- ・事業者の安全教育に 活用
- ・ドライバー指導教材 として利用
- ・漫然運転防止

→事故削減

運送事業者が取り組むべき内容を整理し、指導・教育にご活用いただけます。





関東交通共済協同組合

为

いかないない

せちがら

な

合

ジマカンパニーやしのサービス

0 0

だから物価高

をこ~

ノド、ポッポリ しちゃえる

··· あれ

車運送事業運行管理者・関係従事者ならびに自動

受賞した。

会議室で、令和7年陸運 日、東ト総合会館7階大

東京運輸支局は11月19

をされてきた。ぜ

輸本社営業所▽善速運輸

陸運関係従事者表彰

ひ、この実績に自

安全性優良事業所表彰 令和7年

関東運輸局長

東ト協関 係 所 式」を開催し、 東運輸局長表彰 全性優良事業所 市の神奈川県立 で、令和7年「安 (Gマーク) 関 育少年センター 月18日、横浜 いることなど。

田礼子局長から表彰状が 賞事業所を代表して、藤 営業所(荒川支部)が受 ック協会関係では25事業 このうち、東京都トラ 管内の77事業所 網も含め、最優先課題で て輸送の安全確保に尽力 取得され、長きにわたっ は、10年以上にわたりG 賞された事業所の皆様 強調した上で、「本日受 あると認識している」と マークの認定を連続して 対して多大な貢献 し、荷主や社会に 営業所▽イノウ運輸本社 ター▽東京荷役管理本社 所▽ナカノ商会有明セン クロジサービス江東営業 テム本社営業所▽岸澤運 営業所▽日本カーゴシス

所が受賞。

を表彰した。

雅道交通部長、東 本部交通部の加藤 して神奈川県警察 京都貨物自動車運 同日は、来賓と 送東京店 業所▽鴻池運輸青梅流通 輸八王子支店▽久留米運 ▽トヨタ輸送関東東京営 センター営業所▽鎗田運 プロスタッフ本社営業所

たえた。

る」と受賞事業所

ジスティクス多摩営業所

本社営業所▽パスコ・ロ

送本店▽エフティライン

イン本社営業所▽加賀運 本社営業所▽システムラ

▽新雪運輸日野営業所▽

活躍を期待してい

の長年の努力をた

今後もより一層の 信と誇りを持ち、

ラック事業において最も の確保であり、他の交通 重要なことは安全・安心 度の支局長表彰を受賞し を認定取得し、かつ同制 授与された。表彰対象は 藤田局長は式辞で、「ト 年以上連続でGマーク め、各都県の適正化事業山﨑正専務理事をはじ送適正化事業実施機関の 運送本社営業所▽鈴江コ 東京自動車営業所▽板橋 所▽同辰巳事務所▽ビッ ムエキスプレス多摩事務 木運送本社営業所▽川口 した。 商事東京営業所▽アイエ コン輸送大井営業所▽荒 実施機関本部長らが出席 ト東京センター▽関東生 ンテナー・トランスポー 東ト協会員の受賞事業 は次の通り。 日本フレートライナー

断の基準」に基づいて、 適切なエネルギー管理の する貨物輸送事業者の判 ギーの使用の合理化に関 実施を求めた。 「貨物の輸送 に係るエネル 貨物輸送事業者には、 政府

冬季の省エネ対策

において、冬季(11~3 推進会議省庁連絡会議」 分野に対し、省エネ法の エネルギー・省資源対策 ク運送事業者を含む運輸 月) に向けた省エネルギ 対策を公表し、トラッ 政府は10月31日、「省 対応を要請。一定規模以 有車両200台以上)は ルギー管理の実施など、 同法に基づいた取り組み 同法の判断基準に沿った 方針の策定や適切なエネ の特定輸送事業者(保

エネルギー管理の 輸送能力届出書の提出と

定期報告が必要となる。 休暇中のレジャーなどで また、通勤や業務時、 徹底を 申(PHE V)、プラグインハイブ CV) の導入を検討する V)、燃料電池自動車(F (HV)、電気自動車(E に関する情報を参考とし て、ハイブリッド自動車

ととし、近距離移動では 共交通機関を利用するこ 徒歩や自転車で の移動を推奨し

するエネルギー消費効率 政府、事業者などが提供 さらに、車両購入時は、

の移動は、できる限り公 こととし、輸配送の共同 向上、鉄道・内航海運 化を促している。 活用などによる物流効率 化などによる積載効率の 運転面では、エコドラ 0

ど)の実践や、交通渋滞 ドリングの抑制、タイヤ りアクセル、不要なアイ の軽減に資するシステム 2・0サービス) などの の適正な空気圧の管理な (VICSおよびETC

対し、継続的な取り組み 昇に強い経済・社会構築 要と位置づけ、事業者に の観点からも省エネは重 や、エネルギーコスト上 ボンニュートラルの実現 活用を求めた。 を呼びかけている。 政府は、中長期のカー

イブ10のすすめ (ふんわ

長表彰式を開催 整備管理者支局 表彰状を授与。

理者1人の合計 者6人、整備管 自動車運行管理 係従事者56人、 をはじめ陸運関 はトラック部門 今年の受賞者 表彰状を受領した。

表彰式では、織田陽 要な安全・安心の確保に、 応をはじめ、陸運関係事 安心なクルマ社会の実現 取り組んでいく」と述 皆様とともに、積極的に 業の支援を行い、最も重 る2024年問題への対 は、トラック業界におけ が期待されている。支局 この変化に対応し、安全・ の変化への対応が必要。

東ト協関 係6氏に栄誉

支局長が各部門代表者に 運管部門では伊東満氏 れぞれの部門を代表して 介氏 (TAKAIDOク ラック部門では木下裕 (東海運輸・環境)が、そ -ルフロー・杉並支部)、 陸運・ト

2人と運行管理者4人が 関係では陸運関係従事者 63人。このうち、東ト協 制が適用され、労働環境ら、時間外労働の上限規 業においては昨年4月か た上で、「自動車運送事 賞者の功績に敬意を表し

別料金に

なそあります

があずる」は

表彰式には来賓とし

東ト協の大髙一義副

多摩)

(運行管理者)

コ内は会社名・所属支部) 次の通り(敬称略、カッ 会長が出席した。 **陸運関係従事者**〉 ロクー 東ト協関係の受賞者は 木下裕介 (TAKAI

織田支局長は式辞で受 向 動 ファイル

最低賃金を時間額122 議所1号議員選挙で、得 会、名誉会長の浅井隆氏 6円に改定し、発効する を果たす(2日) 票数第8位での上位当選 3 日 (㈱浅井) が東京商工会 ●東京労働局、東京都 ●東京都トラック協

トラック協会に対し、「鉄 ●国土交通省、全日本

●東ト協、東京都から

▽小俣弘光 (鎗田運輸 ルフロー・杉並) ◇10月分◇ る(3日)

の徹底について」を発出道車両との衝突事故防止 し輸送の安全確保を求め 島地震で被災した石川 ●東ト協青年部、能登

開催し、12項目の大会決 会、新潟市内の朱鷺メッ 議を行う(15日) ラック運送事業者大会を を寄贈する(9日) 県輪島市6小学校(仮称) ンターで、第30回全国ト セ新潟コンベンションセ に、デジタルカメラ3台 ●全日本トラック協 金子恭之衆議院議員(自 物資を輸送する(16日) 書」を発出する(21日) 足する。国土交通大臣に ●高市早苗新内閣、発

をはじめ各団体に対し、 民党)が就任する(21日) 引委員会、関係事業者団 向けた取組に関する要請 とする働き方の見直しに 「長時間労働削減を始め 東京労働局、東ト協 中小企業庁と公正取 し、その実現を働きかけ

トラック 全日本

国土交通大臣賞

「自動点呼」「遠隔点呼」 T点呼」の違い解説 呼」「遠隔点呼」 のほど、「自動点 IT点呼」の 協会はこ

ライブ活動コンクール」

と、これまで認められて 予定)を全ト協ホー められた業務前自動点呼 いて、今年から新たに認 運行の要となる点呼につ ージで公開している。 どを解説している。 リーフレットは、安全 ト (次号に同封 違いについて、 ポイントを解説 したリーフレッ ムペ

催) で、東京都トラック

渡辺運輸(練馬支部)が

ギンテック (中央支部)、 たほか、東配(板橋支部)、

それぞれ「優良賞」を受

・モビリティ財団主

協会所属の花王ロジステ

協議会/交通エコロジ

(エコドライブ普及推進

が「優秀認定証」を受け 川商事運輸(多摩支部)

戸川) >伊東満(東海運 信一(アースカーゴ・江 商・大田) ▽小張明満(開 星運輸・江戸川) ▽長島 鳩岡正敏 (ダイイチ通

請を受け、多摩支部会員 に係る救援物資輸送の要 エコドライブ活動 コンクール 🐠 🛱 度

台で、八丈町向けの救援 事業者の10シトラック3 内で過去最大規模となる トラック・物流Gメンに ●国交省と公取委、都

全体での支払の適正化に

ついて」を発出する(28

を実施する(28・29日) よる合同荷主パトロール ●東ト協、自由民主党

協の令和8年度「トラッ 自の要望として「東京都 書」とあわせ、東ト協独 信治会長)に対し、全ト 東京都支部連合会(井上 への特別要望書」を提出 ク関係施策に関する要望

2025年度「エコド 優秀賞にSBフレームワークス 度のコンクールでは、古

花王ロジスティクス石狩LC

日本トラック総合会館全 賞」を受賞した。表彰式 クス (深川支部) が「優秀 ほか、SBフレームワー 交通大臣賞」を受賞した 狩LC (北海道) が 「国土 ウム」の中で行われ、表 ト協ホールで開催される は11月27日、新宿区の全 ィクス (墨田支部)の石 「エコドライブシンポジ 彰状が贈られ ドライブの取 るほか、受賞 事業者がエコ り組みについ て発表する。 また、今年 般事業者の一般部門で、 業者(緑ナンバー)の事 を受けた。 業部門の最優秀取り組み 業部門、運輸業以外の一 央支部)は、「優良認定証 賞。東京共同ロジテム(中 表彰を実施している。 が贈られるほか、支援ビ に「国土交通大臣賞」が し、審査を行うもの。事 や事故データなどを提出 参加事業者が燃費データ ス・タクシーなど運輸事 ジネス・ユニーク部門の 般部門に「環境大臣賞」 エコドライブ活動コン ルは、トラック・バ

鶏や酒瓶、帆船、

2025年(令和7年)11月25日

などへの影響、魚の漁獲量の変化 コメ不足をはじめ、果物・野菜

巡った。どこか急ぎ足に過ぎて など、さまざまなニュースが駆け

だろうかと、つい想像を巡らせる。

などが話題となり、食の世界でもも猛暑や海流の蛇行、気候変動

春と秋は、夏と冬の間に置かれた たのも、さもありなんと思う。 候補に「二季」がノミネートされ

句点 《のような存在だ。 今年

食 0 基本を学びに大学 田谷通りに面したけやき広場 博物

ۺۺ

つくが、その期間の短さは 秋にはさまざまな冠が

〈第三種郵便物認可〉

年々増しているように感 今年の流行語大賞

張りのある長い鳴き声が特徴と や「三大長鳴鶏」の一つで、澄んだ ちた。尾長鶏 (**写真**①) の立ち姿 がら、かつてそこでの夜明け時に いう「唐丸」の解説では、原産地 は主に新潟県との説明を読みな ブジェの意味がようやく腑に落 外国品種など、約120点が並 物に指定されている日本鶏や 標本の多さだ。国の天然記念 示でまず驚いたのが、鶏の学術 や定評のある農大らしく、 出だ。醸造・発酵分野で実績 は、どんな鳴き声が響いていたの トラクター」は、さすがの演 エントランスで迎える「赤 館前にあった巨大な鶏のオ 展

める日本酒の酒瓶。「銘酒紹介コ 科学科のある大学の伝統がひと 業生ゆかりの蔵元の酒が280 さらに圧巻なのが、壁二面を埋 ナー」(写真②) として、農大卒 蔵元は全国に広がり、醸造

リンサイエンスミュージアム」(港 区上用賀)と、東京海洋大学「マ

港南)を訪ねた。

1 尾長鶏

② 銘酒紹介コー

巨大骨格が

を考えさせられる。船に

ており、海洋の今と未来

興味があるなら、

学「『食と農』の博物館」(世田谷

を確かめたくなり、東京農業大 いく秋だが、「食欲の秋」の足元



③ 雲鷹丈

各地から集められた珍しい動植 の空間」バイオリウムでは、世界 を形成してきた歴史の一端を知 り技術や酒が神事を含めた文化 かだ。日本酒をはじめとする「伝 されており、酒文化への視点も豊 物が展示されている。 ることができる。隣接の「生きも 化遺産に登録されており、 統的酒造り」は、ユネスコ無形文 え、酒に関する錦絵なども展示 だけでなく酒器や酒宴のしつら 目で伝わってくる。 また、酒造り 酒造

を構成している。タカアシガニや 養殖)・海を食べる(食品生産) 成員 (生物)・海の利用 (漁業・ マンボウの実物大モデル、漁獲量 など、海に関する多角的な展示 ジアム」では、海を知る・海の構 が減少しているサケの仲間、ウミ また、「マリンサイエンスミュー ガメや海鳥、貝類、さらに は養殖漁具まで展示され

即

刷の原点にふれる

かれていました。



習船の模型や、校内に保存され ている3本マストの2代目練習船 「雲鷹丸」(写真③)の資料も魅

の手と見比べてしまう。 最大級で、胸びれにある〝指〟が れる。完全な骨格としては世界 が横たわり、その巨大さに圧倒さ クジラの全身骨格標本 (写真④) 5本あると知ると、思わず自分 内いっぱいに体重6・2~のセミ 隣接する鯨ギャラリーでは、室

な人気を持つ知的情報発信の場 えてくれる、貴重な空間である。 れられ、知的好奇心や関心に応 だ。ユニークな研究成果にも触 大学博物館・資料館は、静か

紀行

を利用したスペース 田橋にある学校跡地 きました (写真)。 室」という展示に 今回は「あの職員

に、15年前に閉校に

現してあり、謎解きもする、 室を、細部までしっかり再なったとある中学校の職員 パンフレットには、「職 し不思議な企画です。

存在していたことを物語る 橋中学校での日常が確かに **員室の中には、今はない七** 中最後の一年』を想像 数々の記録が残されて います。ぜひ、『七橋

をお楽しみください」と書 そして皆さん自らの記 しながら、先生や生徒、 橋中の記憶をめぐる旅 憶をたどるように、

映画鑑賞の の記憶

ども置かれていて、タイムス ペア計や上皿天秤な

した謎解きが始まります。

暫定税率と同額まで増の補助金を段階的に旧

うやく実現する◆廃止

てきた、その廃止がよ 運送業界が長年要望し

に先立ち、価格抑制策

額することで、早期に

うず高く積まれ、 の机には科学の本が れぞれ個性がよく出 を開けると、「うわ、 にも崩れそう。アン ていて、理科の先生 ったスチール机もそ が出るほどの臨場 本物だ」と思わず声 たブレー 職員室」と書かれ 先生の年季の入 トのある扉

騰し、5万円の大台を

(日経平均)が急

感もあって、

任ある積極財 が掲げる「責 高市新政権

超えた◆物価高対策も

注目される。その第1

リップした感覚になります。 しを開けながら、ちょっと ここから、先生の引き出

な以のか 書心省かの文 ネッ います」とのメモが。キャビ 小物入れケースからは、「例 ノ瀬の反省文は、数学科 とあります。ほかにも「七 掲示されていました。 のです。黒板には紛失 の原稿用紙が見当たら ミステリーサークル!?」 でUFO出現か!」「校 なくてはならなかった が。読んでみると、肝 ャビネットに保管して 理由を書いた2枚目 ノ瀬がなぜ反省文を

年末、軽油は来年4月

1日の予定。トラック

止時期はガソリンが今 旧暫定税率の廃止。廃 弾がガソリン・軽油の

でです。 す。展示は12月7日ま うな満足感が味わえま っとした映画を観たよ なかつながりません 初はストーリーがなか 分の制限時間では、最 伏線が回収でき、ちょ 答えをもらうと全ての が、最後に小説形式の 情報量が多く、約40

日に補助金を同額まで

17・1円だが、今月27

油の旧暫定税率は1以 価格を引き下げる。軽



舎」の時代から印刷工場 りの魅力を伝える施設。 こは、活版印刷や本づく NP)の前身である「秀英 す。JR市ヶ谷駅から徒 や資料で分かりやすく紹 本の仕組みなどを、映像 し、活版印刷の工程や製 大日本印刷株式会社(D 活字館」があります。こ いくと、「市谷の杜 本と 歩15分ほど坂道を上って 広く使われた印刷技術で あったこの地に開設 いが往時の面影を伝えて ており、落ち着 で、修復・復元 英舎市谷工場の 正15)年に建てられた秀 れ、人や車の通りも少な います。周囲は して建築当初の 建物は、1926(大

なった今、活字と紙の けさがありまし くもりを感じさ デジタル入稿 都心とは思えない静 が主流と せてくれ

縁に包ま ₱ 市谷の杜 本と活字館

住 所 新宿区市谷加賀町1-1-1 (JR、東京メトロ南北線・有楽町線、 都営地下鉄新宿線市ケ谷駅下車徒歩10~15分)

開館時間 10:00 ~ 18:00

え、それでも以前に比 ど下がっていない。そ 高な水準だ。原油価格 がる見込みだ◆とはい を差し引き、約7円下 増額する。実質的には 増額以前の補助金10円 の要因は大幅な円安に 内の燃料価格はそれ は下落しているが、国 べると、まだかなり割

休 館 日 月・火曜 (祝日の場合は開館)、年末年始 入 館 料 無料 財政」に期待が集まる かねない。燃料に限ら 円安に振れた。それで 念され、為替レートは す、食料品などの物価 ある◆新政権の「積極 **局を抑えるには、円安** は減税効果も相殺され 方で、 財政悪化が懸

姿に戻し

工事を施 営業所棟

いた佇ま